

令和6年度決算

病院事業会計

Takarazuka City Hospital

目次

- | | |
|--------------|-------|
| 1. 決算の概要 | ・・・1 |
| 2. 入院単価等 | ・・・2 |
| 3. 外来単価等 | ・・・2 |
| 4. 決算の詳細 | ・・・3 |
| 5. 主要施策 | ・・・5 |
| 6. 主な経営数値 | ・・・7 |
| 7. 診療科別 入院実績 | ・・・9 |
| 8. 診療科別 外来実績 | ・・・11 |

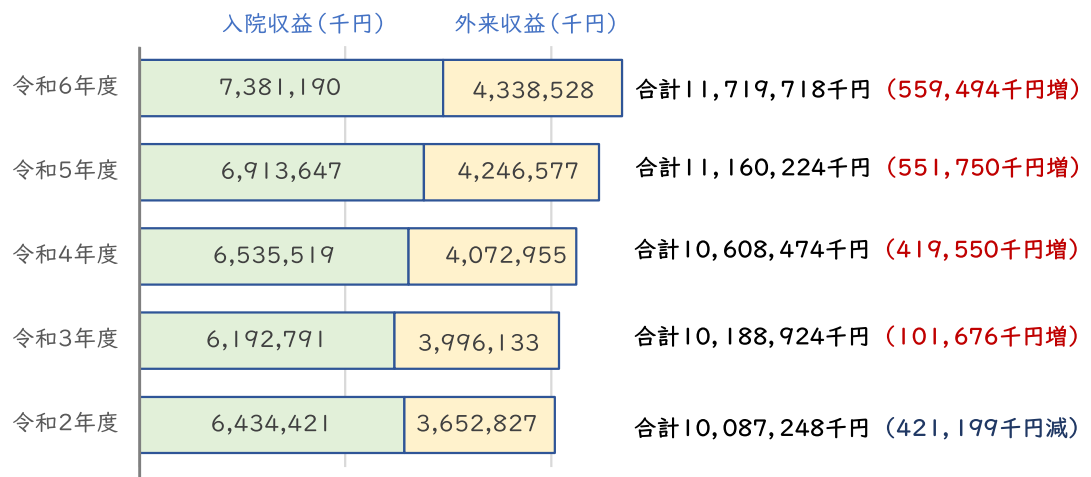
1. 決算の概要

4年連続 収益増

令和6年度も入院及び外来単価の更なる向上を目指して、入院についてはDPCⅠ及びⅡの期間（診断群分類別全国平均在院日数）退院率が70%以上となるよう入院期間の適正化に努め、外来については地域のクリニック等との連携を強化し、紹介患者の獲得と逆紹介を推進しました。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
DPCⅠⅡ期間割合(%)	59.8	66.4	67.4	71.6	70.6
紹介患者数 (人)	10,624	11,995	12,175	12,468	12,615
逆紹介患者数 (人)	15,698	17,723	19,654	20,676	22,232

これにより、入院収益は467,543千円増加（令和6年度7,381,190千円、令和5年度6,913,647千円）し、外来収益は91,951千円増加（令和6年度4,338,528千円、令和5年度4,246,577千円）しました。入院収益と外来収益の合計は559,494千円増加して11,719,718千円となり、4年連続収益増を達成しました。



費用増

費用については、給与改定による給与費の増加（令和6年度6,898,622千円、令和5年度6,742,288千円）等により、医業費用は前年度から189,514千円増加して13,116,672千円となりました。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
医業費用 (千円)	12,091,543	12,037,254	12,342,741	12,927,518	13,116,672
うち給与費 (千円)	6,679,914	6,556,316	6,550,266	6,742,288	6,898,622

経常収支 改善

経常収益（医業収益と医業外収益の合計額）から経常費用（医業費用と医業外費用の合計額）を差し引いた経常利益は174,348千円のマイナス（経常損失）ですが、前年度と比較して241,996千円改善しています。

2. 入院単価等

1 日入院患者数と入院単価、入院収益は次のとおりです。すべて前年度より増加しています。

1 日入院患者数 ↑

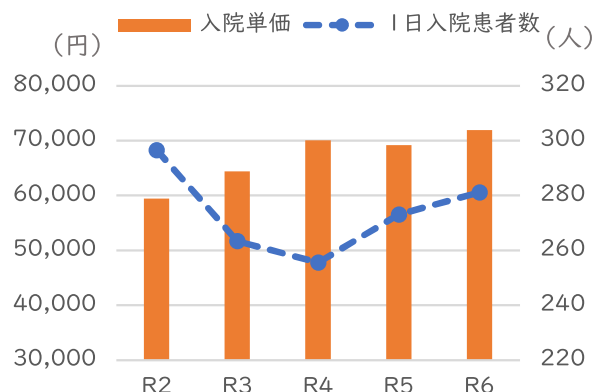
281.2人 (8.1人 増)

入院単価 ↑

71,904 円 (2,734円 増)

入院収益 ↑

7,381,190千円 (467,543千円 増)



	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 日入院患者数 (人)	296.6	263.4	255.6	273.1	281.2
平均在院日数 (日)	10.9	10.7	10.3	9.9	9.8
入院単価 (円)	59,432	64,417	70,059	69,170	71,904
入院収益 (千円)	6,434,421	6,192,791	6,535,519	6,913,647	7,381,190

3. 外来単価等

1 日外来患者数と外来単価、外来収益は次のとおりです。1 日外来患者数は前年度より減少しましたが、外来単価の増加により外来収益は増加しています。

1 日外来患者数 ↓

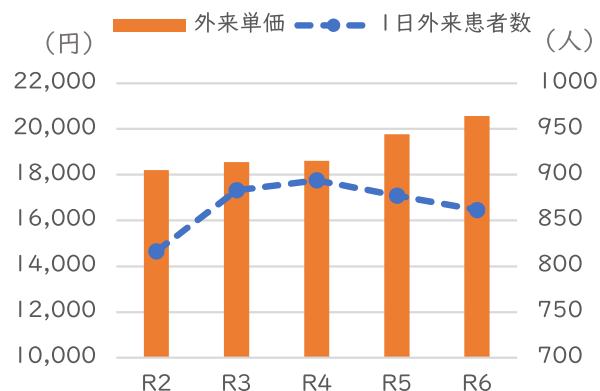
861.4人 (15.7人 減)

外来単価 ↑

20,558 円 (797円 増)

外来収益 ↑

4,338,528千円 (91,951千円 増)



	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 日外来患者数 (人)	816.2	882.9	893.8	877.1	861.4
うち初診患者数 (人)	103.4	121.4	126.3	109.1	106.1
外来単価 (円)	18,193	18,550	18,600	19,761	20,558
外来収益 (千円)	3,652,827	3,996,133	4,072,955	4,246,577	4,338,528

4. 決算の詳細

(1) 収益的収入及び支出（損益計算書/税抜）

(千円)

	区 分	令和6年度	令和5年度	増減額	前年比(%)	備考
収 入	医 業 収 益	12,411,966	11,818,323	593,643	105.0	
	(入 院 収 益)	(7,381,190)	(6,913,647)	(467,543)	(106.8)	
	(外 来 収 益)	(4,338,528)	(4,246,577)	(91,951)	(102.2)	
	(他会計負担金)	(530,193)	(492,031)	(38,162)	(107.8)	※1
	(そ の 他)	(162,055)	(166,068)	(Δ4,013)	(97.6)	
	医 業 外 収 益	1,140,678	1,300,593	Δ 159,915	87.7	
	(受 取 利 息)	(558)	(11)	(547)	(5072.7)	
	(他会計補助金)	(255,759)	(357,191)	(Δ 101,432)	(71.6)	※2
	(他会計負担金)	(139,760)	(128,652)	(11,108)	(108.6)	
	(国 県 補 助 金)	(19,351)	(107,451)	(Δ 88,100)	(18.0)	※3
	(長期前受金戻入)	(55,945)	(52,277)	(3,668)	(107.0)	
	(資本費繰入収益)	(535,387)	(526,446)	(8,941)	(101.7)	
	(雑 収 益)	(1)	(179)	(Δ 178)	(0.6)	
	(そ の 他)	(133,917)	(128,386)	(5,531)	(104.3)	
	特 別 利 益	21,381	806,621	Δ785,240	2.7	
支 出	(他会計補助金)	(0)	(800,000)	(Δ800,000)	(皆減)	※4
	(貸倒引当金戻入益)	(260)	(0)	(260)	(皆増)	
	(過年度損益修正益)	(21,121)	(6,621)	(14,500)	(319.0)	※5
	収 益 合 計	13,574,025	13,925,537	Δ351,512	97.5	
	医 業 費 用	13,116,672	12,927,518	189,154	101.5	
	(給 与 費)	(6,898,622)	(6,742,288)	(156,334)	(102.3)	
	(材 料 費)	(3,198,683)	(3,116,565)	(82,118)	(102.6)	
	(経 費)	(2,165,298)	(2,156,582)	(8,716)	(100.4)	
	(減価償却費)	(810,236)	(863,364)	(Δ53,128)	(93.8)	
	(そ の 他)	(43,833)	(48,719)	(Δ4,886)	(90.0)	
	医 業 外 費 用	610,320	607,742	2,578	100.4	
	(支払利息等)	(43,791)	(50,084)	(Δ 6,293)	(87.4)	※6
	(長期前払消費税償却額)	(65,454)	(66,302)	(Δ848)	(98.7)	
	(雑 支 出)	(501,075)	(491,356)	(9,719)	(102.0)	
	特 別 損 失	5,362	4,657	705	115.1	
	(過年度損益修正損)	(5,362)	(4,657)	(705)	(115.1)	
	費 用 合 計	13,732,354	13,539,917	192,437	101.4	
	当 年 度 純 利 益	Δ 158,329	385,620	Δ 543,949	-	
	繰越未処分利益剰余金	1,706,115	1,320,496			
	未処分利益剰余金	1,547,786	1,706,115			
	利益処分額(案)	0	0			

※1 うち「救急医療に要する経費」に係る一般会計繰入金 R6:492,091千円、R5:454,307千円

※2 (減少の理由) 令和5年度は物価高騰対策補助金102,000千円が含まれていたため

※3 (減少の理由) 令和5年度は新型コロナウイルス関連補助金75,142千円が含まれていたため

※4 (令和5年度の内容) 経営支援のための一般会計からの補助金 800,000千円

※5 (増加の理由) 過年度の臨床研究に係る収益20,098千円を収益計上したため

※6 (減少の理由) 企業債残高の減少 R6末残高:5,252,941千円、R5末残高:5,733,591千円

(2) 資本的収入及び支出（税込）

（千円）

	区 分	令和6年度	令和5年度	増減額	前年比(%)	備考
収 入	企 業 債	549,600	383,700	165,900	143.2	
	他 会 計 補 助 金	394,708	24,151	370,557	1634.3	※7
	他 会 計 負 担 金	18,879	37,821	△18,942	49.9	※8
	寄 附 金	0	952	△952	皆減	
	投 資 返 還 金	0	24,257	△24,257	皆減	
	国 県 補 助 金	0	5,582	△5,582	皆減	
	収 入 合 計	963,187	476,463	486,724	202.2	
支 出	建 設 改 良 費	571,420	449,655	121,765	127.1	
	（建設改良工事費）	(135,515)	(154,194)	(△18,679)	(87.9)	※9
	（固定資産購入費）	(429,809)	(289,470)	(140,339)	(148.5)	※10
	（リース資産購入費）	(6,096)	(5,991)	(105)	(101.8)	
	企 業 債 償 還 金	1,030,250	1,040,247	△9,997	99.0	
	他会計借入金償還金	0	10,000	△10,000	皆減	
	支 出 合 計	1,601,670	1,499,902	101,768	106.8	
	資本的収支差額	△638,483	△1,023,439	384,956	62.4	

補 填 財 源	消費税資本的収支調整額	1,340
	損益勘定留保資金	637,143
	合 計	638,483

※7 （令和6年度の内容）手術支援ロボット購入に係る一般会計繰入金 394,708千円

※8 （減少の理由）繰入の対象となる企業債償還金が減少したため

※9 （令和6年度の主な内容）中央監視設備リモーション装置更新整備 34,100千円
 中央手術室等UPSバッテリー取替修繕 12,650千円
 手術室系統冷却塔整備 9,900千円
 血液浄化療法センターGHP整備 7,700千円

※10 （令和6年度の主な内容）核医学診断（RI）装置 125,620千円
 電子処方箋 16,700千円
 診療報酬改定に伴うシステムソフトウェア対応 14,828千円
 患者用自動精算機 12,980千円

5. 主要施策

(1) 医療の質向上の取組

① 核医学診断（RI）装置の更新（125,620千円）

核医学診断装置とは、RI（放射性同位元素）を用いた放射性医薬品を体内に投与して、その医薬品が集まる臓器や組織から放出される放射線を検出することで、疾患の診断を行う装置です。

② 電子処方箋の導入（16,700千円）

電子処方箋の導入により、当院で処方した薬の情報を、電子処方箋に対応した医療機関や薬局でリアルタイムに確認することが可能となり、飲み合わせの悪い薬や重複投薬のリスクを下げることができます。

決算額		142,320 千円
財源	企業債	142,300 千円
	一般会計繰入金	0 千円
	補助金等	0 千円
	自己資金	20 千円

資本的支出＞建設改良費＞固定資産購入費



(2) 患者満足度向上の取組

① 患者用自動精算機の更新（12,980千円）

入替前の自動精算機は導入から10年以上が経過していることに加え、令和6年7月から発行が開始された新紙幣に対応するため、更新しました。

決算額		12,980 千円
財源	企業債	12,900 千円
	一般会計繰入金	0 千円
	補助金等	0 千円
	自己資金	80 千円

資本的支出＞建設改良費＞固定資産購入費



(3) 施設の老朽化に対する取組

① 中央監視設備リモートステーション装置更新整備(34,100千円)

中央監視設備とは、病院内の空調や電気、給排水などの設備をコンピューターで集約管理・制御するシステムであり、システムからのデータを受け取る装置がリモートステーション装置です。前回の更新から14年が経過しています。



② 手術室系統冷却塔整備(9,900千円)

手術室系統の冷却塔について耐用年数を超過し劣化している部品を更新しました。



③ 血液浄化療法センターGHP整備(7,700千円)

設置後15年が経過し耐用年数を超過していた血液浄化療法センターのガスヒートポンプエアコンを更新しました。



決算額		51,700 千円
財源	企業債	51,700 千円
	一般会計繰入金	0 千円
	補助金等	0 千円
	自己資金	0 千円

資本的支出＞建設改良費＞工事請負費

(4) 診療報酬改定に対する取組

① 診療報酬改定に係るソフトウェアの更新(14,828千円)

令和6年度の診療報酬改定に対応するため、電子カルテシステムや医事会計システム等複数のソフトウェアを更新しました。



決算額		14,828 千円
財源	企業債	14,800 千円
	一般会計繰入金	0 千円
	補助金等	0 千円
	自己資金	28 千円

資本的支出＞建設改良費＞固定資産購入費

6. 主な経営数値

(1) 経常収支比率

経常費用が経常収益によってどの程度まかなえているかを示す指標です。100%で経常費用と経常収益が均衡、100%未満では損失が発生しています。令和3年度および令和4年度は新型コロナウイルス感染症に関する補助金により100%を上回りましたが、令和5年度から2年連続で100%未満となっています。令和6年度は前年度比較で1.8ポイント改善しています。

	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
経常収支比率 (%)	96.8	103.0	104.5	96.9	98.7

(2) 純利益及び未処分利益剰余金

令和6年度の当年度純利益が一転してマイナスになりましたが、令和5年度には経営支援金8億円が含まれており、これを除くと414,380千円の赤字であることから、実質的には256,051千円好転しています。

	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
当年度純利益 (千円)	160,064	366,610	586,971	385,620	△158,329
未処分利益剰余金 (千円)	366,914	733,524	1,320,495	1,706,115	1,547,786

(3) 年度末の長期借入金残高

各年度末における長期的な借入金の残高は次のとおりです。引き続き資金不足の解消及び財政状態の健全化に取り組んでいきます。

	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
長期借入金 (千円)	1,960,000	1,960,000	1,160,000	1,150,000	1,150,000

(4) 企業債借入額、償還額及び残高

企業債とは施設の建設・改修や医療機器の購入に充てるために国等から借りる資金のことです。借入額よりも償還額が上回っており、企業債残高は減少傾向にあります。

	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
企業債借入額 (千円)	519,100	700,900	864,500	383,700	549,600
企業債償還額 (千円)	764,251	834,533	1,007,236	1,040,247	1,030,250
企業債残高 (千円)	6,666,507	6,532,874	6,390,138	5,733,591	5,252,941

(5) 職員数

各年度末における医師などの職員数は次のとおりです。カッコ内の数字は再任用職員数（別掲）です。令和6年度は前年度比で看護師が8人増加し、全体では再任用職員を含めて10人増加しています。

	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
医師 (人)	85	81	78	83	84
薬剤師 (人)	27	27	28	28	28
診療放射線技師 (人)	22 (1)	21 (2)	22 (1)	22	21
臨床検査技師 (人)	27 (3)	27 (3)	27 (3)	26 (4)	26 (4)
理学療法士 (人)	7 (1)	8 (1)	8 (1)	8 (1)	8 (1)
作業療法士 (人)	5	5	5	5	5
管理栄養士 (人)	6	6	6	6	6
視能訓練士 (人)	2	2	2	2	2
臨床工学技士 (人)	10	9 (1)	8 (1)	9 (1)	9 (1)
歯科衛生士 (人)	3	3	3	3	3
言語聴覚士 (人)	3	2	3	2	3
MSW (人)	4 (1)	4	4	5	5
CRC (人)	1	1	1	1	1
助産師 (人)	1	1	1	1	1
看護師 (人)	391 (5)	369 (8)	355 (10)	340 (10)	348 (10)
事務職員 (人)	25 (1)	26 (1)	24 (3)	27 (4)	30 (2)
合計 (人)	619 (12)	592 (16)	575 (19)	568 (20)	580 (18)

(6) がん診療

がん入院患者数は2,672人であり、前年度と比較して47人増加しました。放射線治療新規患者数は増加基調となっています。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
がん入院患者数 (人)	2,656	2,387	2,480	2,625	2,672
外来化学療法患者数 (人)	3,210	3,653	4,137	4,445	4,365
放射線治療新規患者数 (人)	263	304	324	366	397

7. 診療科別 入院実績

(1) 延入院患者数

過去5年間の診療科別の延入院患者数は次のとおりです。

(人)

診療科	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度と令和6年度		備考
						増減	比率	
内科	224	506	1,571	1,013	637	△376	63%	
小児科	547	901	706	1,082	976	△106	90%	
外科	7,914	6,824	6,433	6,734	6,102	△632	91%	
整形外科	16,868	15,681	14,500	14,480	12,696	△1,784	88%	
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	-	
皮膚科	3,208	2,079	2,245	2,376	2,667	291	112%	
泌尿器科	6,657	6,160	5,157	4,843	4,618	△225	95%	
産婦人科	0	0	0	0	0	0	-	
眼科	1,943	1,807	1,811	1,454	1,350	△104	93%	
耳鼻いんこう科	2,215	2,305	1,857	2,768	2,451	△317	89%	
放射線診断科	0	0	0	0	0	0	-	
麻酔科	0	0	0	0	0	0	-	
脳神経外科	3,498	3,614	5,939	7,644	8,626	982	113%	※1
心臓血管外科	0	0	0	0	0	0	-	
心療内科	0	0	0	0	0	0	-	
歯科口腔外科	855	820	819	995	857	△138	86%	
循環器内科	4,915	3,828	3,702	4,954	3,861	△1,093	78%	※2
消化器内科	15,473	13,744	11,817	12,200	13,185	985	108%	※3
呼吸器内科	7,234	8,138	7,440	7,377	10,534	3,157	143%	※4
呼吸器外科	958	1,051	718	1,188	1,305	117	110%	
腎臓内科	3,014	2,513	2,238	2,141	2,342	201	109%	
緩和ケア内科	4,619	564	2,409	2,870	3,562	692	124%	
血液内科	10,171	9,841	8,631	9,763	10,227	464	105%	
リウマチ科	2,742	1,762	2,312	3,175	3,101	△74	98%	
形成外科	2,404	2,342	1,884	1,708	1,154	△554	68%	
腫瘍内科	6,764	5,045	3,723	3,582	3,742	160	104%	
糖尿病内科	847	880	782	723	1,035	312	143%	
放射線治療科	0	0	0	0	0	0	-	
乳腺外科	135	837	662	808	1,023	215	127%	
救急科	5,060	4,894	5,930	6,074	6,602	528	109%	※5
合計	108,265	96,136	93,286	99,952	102,653	2,701	103%	

(2) 入院収益

過去5年間の診療科別の入院収益は次のとおりです。

(百万円)

診療科	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度と令和6年度		備考
						増減	比率	
内科	13.1	59.5	170.0	85.3	44.4	△40.9	52%	
小児科	32.2	54.1	45.9	65.4	57.6	△7.8	88%	
外科	612.2	538.9	572.7	560.6	544.2	△16.4	97%	
整形外科	1,030.2	990.4	985.9	1,000.1	949.2	△50.9	95%	
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	-	
皮膚科	137.0	89.6	112.1	110.3	130.5	20.2	118%	
泌尿器科	393.0	384.1	361.1	332.7	322.2	△10.5	97%	
産婦人科	0	0	0	0	0	0	-	
眼科	144.0	147.9	155.7	134.3	133.6	△0.7	99%	
耳鼻いんこう科	145.9	149.2	154.2	220.8	212.1	△8.7	96%	
放射線診断科	0	0	0	0	0	0	-	
麻酔科	0	0	0	0	0	0	-	
脳神経外科	198.4	240.5	394.5	602.8	757.0	154.2	126%	※1
心臓血管外科	0	0	0	0	0	0	-	
心療内科	0	0	0	0	0	0	-	
歯科口腔外科	48.2	54.6	60.3	66.6	61.0	△5.6	92%	
循環器内科	336.5	259.0	283.2	322.0	259.4	△62.6	81%	※2
消化器内科	820.0	772.9	736.5	745.4	829.4	84.0	111%	※3
呼吸器内科	358.6	439.1	452.3	417.7	590.7	173.0	141%	※4
呼吸器外科	146.7	142.2	124.8	161.6	183.2	21.6	113%	
腎臓内科	124.0	113.8	101.6	94.8	128.8	34.0	136%	
緩和ケア内科	226.8	39.8	124.7	146.0	200.8	54.8	138%	
血液内科	682.2	723.5	764.5	860.3	898.3	38.0	104%	
リウマチ科	134.1	94.8	105.4	179.9	167.8	△12.1	93%	
形成外科	125.5	118.4	132.5	92.4	70.5	△21.9	76%	
腫瘍内科	383.3	315.5	230.2	239.5	249.0	9.5	104%	
糖尿病内科	32.4	37.0	32.8	32.7	49.3	16.6	151%	
放射線治療科	0	0	0	0	0	0	-	
乳腺外科	12.2	59.5	60.8	65.4	91.4	26.0	140%	
救急科	297.9	368.5	373.8	377.0	450.9	73.9	120%	※5
合計	6,434.4	6,192.8	6,535.5	6,913.6	7,381.2	467.6	107%	

(入院収益が大きく増減した診療科の増減理由)

※1 脳神経外科：(増加理由)脳神経外科医が遠隔でも患者の状態を把握することができる医療DXツールを導入したことにより、入院患者数が増加したため

※2 循環器内科：(減少理由)医師1名、専攻医1名減員により、入院患者数が減少したため

※3 消化器内科：(増加理由)専攻医2名増員により、入院患者数が増加したため

※4 呼吸器内科：(増加理由)医師1名増員により、入院患者数が増加したため

※5 救急科：(増加理由)救急車搬送件数が増加したため

8. 診療科別 外来実績

(1) 延外来患者数

過去5年間の診療科別の延外来患者数は次のとおりです。

(人)

診療科	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度と令和6年度		備考
						増減	比率	
内科	4,739	4,412	4,078	4,255	4,049	△206	95%	
小児科	4,679	5,319	6,059	5,192	4,058	△1,134	78%	
外科	9,198	6,934	6,689	6,547	6,586	39	101%	
整形外科	15,309	17,140	16,787	15,566	14,601	△965	94%	
リハビリテーション科	686	638	519	779	607	△172	78%	
皮膚科	18,760	17,763	19,006	18,984	18,970	△14	100%	
泌尿器科	16,567	17,491	16,052	16,357	15,372	△985	94%	
産婦人科	1,481	1,588	1,425	1,434	1,432	△2	100%	
眼科	10,931	11,263	11,181	9,919	9,579	△340	97%	
耳鼻いんこう科	10,789	11,985	11,995	13,456	13,928	472	104%	
放射線診断科	1,457	1,752	1,981	1,938	2,080	142	107%	
麻酔科	100	79	98	93	97	4	104%	
脳神経外科	2,596	2,511	2,532	3,469	3,178	△291	92%	
心臓血管外科	11	9	0	0	0	0	-	
心療内科	698	715	672	771	886	115	115%	
歯科口腔外科	9,620	9,813	11,231	12,164	12,441	277	102%	
循環器内科	8,988	9,233	9,414	9,268	7,768	△1,500	84%	※1
消化器内科	22,571	24,406	24,823	24,359	24,210	△149	99%	
呼吸器内科	7,621	9,367	10,115	10,490	11,632	1,142	111%	※2
呼吸器外科	1,334	1,054	1,012	1,046	1,286	240	123%	
腎臓内科	12,334	11,986	12,384	11,340	10,660	△680	94%	
緩和ケア内科	392	142	371	329	382	53	116%	
血液内科	6,627	6,820	7,132	7,472	7,273	△199	97%	
リウマチ科	8,811	9,757	10,078	10,972	11,411	439	104%	
形成外科	5,422	5,858	4,872	4,965	4,161	△804	84%	
腫瘍内科	6,808	6,417	5,962	5,171	4,600	△571	89%	※2
糖尿病内科	3,155	3,464	3,819	3,802	4,130	328	109%	
放射線治療科	4,907	5,862	6,159	6,806	7,577	771	111%	※3
乳腺外科	774	4,645	5,072	5,522	5,977	455	108%	※4
救急科	3,422	7,002	7,454	2,428	2,104	△324	87%	
合計	200,787	215,425	218,972	214,894	211,035	△3,859	98%	

(2) 外来収益

過去5年間の診療科別の外来収益は次のとおりです。

(百万円)

診療科	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度と令和6年度		備考
						増減	比率	
内科	48.1	46.4	41.3	46.0	44.5	△1.5	97%	
小児科	62.8	60.5	68.7	48.8	36.9	△11.9	76%	
外科	164.5	82.9	78.4	78.8	79.7	0.9	101%	
整形外科	109.7	125.2	119.9	105.0	117.8	12.8	112%	
リハビリテーション科	2.4	2.4	1.9	2.4	1.9	△0.5	79%	
皮膚科	121.1	117.5	137.1	157.3	170.7	13.4	109%	
泌尿器科	237.3	264.1	245.2	268.7	258.3	△10.4	96%	
産婦人科	14.0	15.2	13.5	11.2	11.6	0.4	104%	
眼科	99.2	113.6	109.2	98.3	96.1	△2.2	98%	
耳鼻いんこう科	98.4	115.9	107.7	117.8	128.9	11.1	109%	
放射線診断科	37.5	43.7	48.9	47.9	54.9	7.0	115%	
麻酔科	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0	100%	
脳神経外科	32.1	29.2	30.6	42.5	45.2	2.7	106%	
心臓血管外科	0.1	0.1	0	0	0	0	-	
心療内科	1.5	1.7	1.4	1.6	1.9	0.3	119%	
歯科口腔外科	70.2	77.4	83.7	87.8	95.0	7.2	108%	
循環器内科	95.4	97.2	100.1	101.2	87.9	△13.3	87%	※1
消化器内科	357.9	408.5	431.5	421.7	426.3	4.6	101%	
呼吸器内科	223.4	345.7	409.2	467.9	497.8	29.9	106%	※2
呼吸器外科	17.8	13.9	12.5	13.8	15.1	1.3	109%	
腎臓内科	259.2	251.3	254.8	247.1	241.0	△6.1	98%	
緩和ケア内科	0.6	0.2	0.3	0.2	0.2	0	100%	
血液内科	339.0	372.8	433.2	571.2	579.7	8.5	101%	
リウマチ科	207.3	231.5	225.9	240.3	238.3	△2.0	99%	
形成外科	33.2	36.1	30.4	32.2	30.7	△1.5	95%	
腫瘍内科	790.1	668.3	536.4	493.5	442.1	△51.4	90%	※2
糖尿病内科	41.0	46.9	52.6	54.0	59.1	5.1	109%	
放射線治療科	127.7	206.8	217.1	236.7	262.1	25.4	111%	※3
乳腺外科	25.6	152.8	179.4	211.2	273.4	62.2	129%	※4
救急科	35.6	68.2	102.1	41.4	41.3	△0.1	100%	
合計	3,652.8	3,996.1	4,073.0	4,246.6	4,338.5	91.9	102%	

(外来収益が大きく増減した診療科の増減理由)

※1 循環器内科：(減少理由)医師1名、専攻医1名減員により、外来患者数が減少したため

※2 呼吸器内科、腫瘍内科：(増減理由)医師1名増員により、外来患者数は増加したものの、がん以外の患者数が増加したため、外来収益としては減少
(呼吸器内科と腫瘍内科は同一医師が担当しているため、合算して比較)

※3 放射線治療科：(増加理由)高精度の照射を行うことにより、新規の外来患者数が増加したため

※4 乳腺外科：(増加理由)マンモグラフィの更新により、外来患者数が増加したため